

2020年度の通販市場、10兆円突破 巣ごもり需要で2割増

日本通信販売協会は、2020年度の通信販売の国内市場の売上高について調査を行ったところ、前年度比**20.1%増**の**10兆6,300億円**となり、金額ベースでは前年に比べ**1兆7,800億円**増加したと発表しました。新型コロナウイルスの感染拡大による巣ごもり需要が追い風となり、調査を開始した**1982年度**以来初めて**20%**以上の伸び率となりました。過去**10年間**の平均成長率は**8.7%**で、マイナス成長を記録した**1998年度**以来、**22年連続**して増加傾向が続いています。

【出典】公益社団法人日本通信販売協会「2020年度通販市場売上高調査」令和3年8月23日



7月の経常黒字、前年比24.5%増 自動車輸出などが活発

財務省が発表した7月の国際収支統計(速報)によると、海外とのモノやサービスの取引や投資収益の状況を示す経常収支は、前年同月比**24.5%増**の**1兆9108億円**となり、黒字でした。海外経済の回復で輸出などが伸びましたが、新型コロナウイルス感染拡大前の**2019年7月**の水準には及ばない結果となりました。輸出額は、前年同月比**37.5%増**の**7兆2203億円**。米国向けの自動車や自動車部品、韓国向けの鉄鋼などが堅調となり、大きく伸びました。輸入額は原油価格上昇などを受け、**29.3%増**の**6兆5980億円**でした。この結果、輸出入の差額である貿易収支は前年同月比**4倍超**の**6223億円**で、大幅な黒字となりました。

【出典】財務省「令和3年7月中 国際収支状況(速報)の概要」令和3年9月8日

ペイペイ、10月から中小企業の手数料も有料化

スマートフォン決済大手のPayPay(ペイペイ)は、**10月**から中小事業者向けの決済手数料を最低**1.6%**、徴収すると発表しました。ペイペイは、事業を始めた**2018年10月**から**約3年間**、加盟店を増やすことを優先し、年商**10億円**以下の事業者の決済手数料を無料にしてきましたが、今後は収益化を重視する経営に軸足を移す意向です。手数料率は、一般に**3~5%**とされるクレジットカードの半分以下に抑え、国内のQRコード決済業界では最も低い水準に設定する予定です。**10月**からは**2つ**の有料プランに切り替える予定で、月額**1980円**(税別)で店の紹介やクーポン発行などの機能をアプリ内で提供するサービスに加入した場合は、手数料率**1.6%**、決済サービスだけの利用は**1.98%**とするとしています。

【出典】PayPay株式会社

「『PayPay』加盟店における2021年10月以降の決済システム利用料について」令和3年8月19日

企業の女性管理職、過去最高も8%台の低水準

帝国データバンクが実施した**2021年**の女性登用に対する企業の意識調査によると、企業の管理職に占める女性の割合は**8.9%**(前年比**1.1ポイント増**)だったことがわかりました。これは比較可能な**2014年**以降で最高の割合でしたが、政府が掲げる女性管理職比率**30%**の達成には遠く及ばない結果となりました。規模別の割合平均を見ると、女性管理職は「小規模企業」が**11.9%**で最も高く、次いで「中小企業」**9.5%**、「大企業」**5.8%**でした。また、女性管理職の割合が今後「増加する」と答えた企業は**22.6%**(前年比**0.9ポイント増**)、「変わらない」は**58.9%**(前年比**1.4ポイント減**)でした。女性の登用を進めているかの問いに対し「進めている」と答えた企業は**46.9%**(前年比**4.3ポイント増**)でした。

【出典】株式会社帝国データバンク「女性登用に対する企業の意識調査(2021年)」令和3年8月16日